

自然がたいせつに
 されているまち
 花巻にぜひ
 お越し下さい。

宮沢賢治 イベントカレンダー 2020 秋冬号

4 羅須地人協会

大正15年(1926)、農学校を退職した賢治が、農民たちを集めて農業技術や農業芸術論などを講義するために設立。昭和3年(1928)に病気になるまで、賢治はこの建物で自炊生活をしていました。昭和44年(1969)、現在地(県立花巻農業高等学校校内)に移築復元されました。

要問い合わせ 県立花巻農業高等学校のホームページをご覧ください。JR新花巻駅より車で10分



5 賢治の広場

「イーハトーブ童話の森」「軽便鉄道から銀河鉄道へ」「賢治サイエンス」「花巻大正モダニズム」といった展示を通して、賢治の作品世界や賢治がいた時代の花巻を感じることができます。

9:30~17:30 毎週水曜日 12月29日~翌年1月3日
 ※GW期間中と7月第4週~8月は水曜日も営業。
 ☎0198-24-0818 JR花巻駅より徒歩15分



6 早池峰と賢治の展示館

童話「猫の事務所」のモデルといわれる旧軽便鉄道役所を復元した展示館。早池峰と賢治にかかわる作品紹介、賢治が常宿としていた旧石川旅館の部屋の再現、風の又三郎の舞台といわれる猫山のモリブデン鉱石などを展示しています。

9:00~16:30 12月29日~1月3日
 ☎0198-48-2070 ☎0198-48-3231
 JR新花巻駅より車で20分



7 未来都市銀河地球鉄道

高さ10m、長さ80mの構壁に「銀河鉄道の夜」をイメージさせる幻想的な絵が浮かび上がる、ロマンチックな人気スポットです。特殊塗料で描かれているため、日中は白い輪郭しか見ることができません。見に行くなら絶対、夜がおススメ!

JR花巻駅より徒歩3分
 ライトアップ 日の入り後~22:00



レンタサイクルで出かけよう

新花巻駅前
 銀河プラザ山手軒(花巻市朝日1-3-3)
 1台 1,000円(電動自転車)
 ☎0198-31-2001

イトーヨーカドー花巻店そば
 大原輪店(花巻市下小舟道540-11)
 利用期間:4月~11月中旬
 全日1,200円 半日800円
 ☎090-3469-1014

賢治さんの香りあふれる まちマップ

● 宮沢賢治関連施設
 ● 賢治さんゆかりの地
 ● 宮沢賢治の童話の舞台と考えられる場所
 ● 賢治ゆかりの地案内板

賢治さんの足跡をたどってみませんか

| No | 案内板名 | 紹介内容 | 設置場所 |
|----|--------------|--|----------------------|
| 1 | 胡四王山 | 胡四王山・胡四王神社 宮沢賢治童話村 宮沢賢治イーハトーブ館 | 宮沢賢治記念館階上り口 |
| 2 | 「雨ニモマケズ」詩碑 | 「雨ニモマケズ」詩碑 羅須地人協会跡 下ノ畑 獅子ヶ鼻 | 「雨ニモマケズ」詩碑入口 |
| 3 | 弥助橋跡 | 弥助橋跡 桜地人館 賢治文学散歩道 | 桜地人館付近 |
| 4 | 花巻大分路 | 花巻大分路 同心町 実相寺の林 | 豊沢町付近(南側) |
| 5 | 賢治の生家 | 賢治の生家 かえるのモニュメント 御旅屋 | 豊沢町ポケットパーク付近 |
| 6 | 花巻警察署跡 | 花巻警察署跡 産湯の井戸 まちなかビジターセンター周辺のモニュメント 賢治の広場 | 花巻中央広場 |
| 7 | 求康堂跡 | 求康堂跡 花巻税務署跡 ぶくろのモニュメント | プリミエール花城付近館坂 |
| 8 | 花城小学校跡 | 花城小学校跡 旧橋本家別邸の花壇 旧精養軒跡 | 花巻市役所新館前 |
| 9 | 若手軽便鉄道鳥谷ヶ崎駅跡 | 若手軽便鉄道鳥谷ヶ崎駅跡 稗貫部役所跡 | 花巻地区合同庁舎付近(旧中央公民館跡地) |
| 10 | 花巻城跡 | 花巻城跡 四つ角山 花巻城跡 若手軽便鉄道湖川の鉄橋跡 | 花巻小学校 |
| 11 | イギリス海岸 | イギリス海岸 | イギリス海岸跡の森公園 |
| 12 | 若手軽便鉄道花巻駅跡 | 若手軽便鉄道花巻駅跡 銀のゆり碑 モニュメント 銀河ポップ 風の鳴る林 | グランシェール花巻付近 |
| 13 | 四本杉跡 | 四本杉跡 田口土井跡 | 花巻中学校北側 |
| 14 | 花巻農学校跡 | 花巻農学校跡 実習田跡 身照寺 | 花巻市文化会館入口(南) |
| 15 | 龍帯稲荷神社 | 阿部孝居住跡(龍帯稲荷神社) 天神さん さいかみ淵 地蔵堂の五本の巨杉 | 龍帯稲荷神社 |
| 16 | 八方山 | 八方山 鳥ヶ森 高橋一 | 横志田公民館 |
| 17 | 清水寺 | 清水寺 | 清水寺 |
| 18 | 鉛温泉 | 鉛温泉 大沢温泉 なめとこ山 大空滝 | 鉛温泉駐車場 |
| 19 | 春日神社 | 春日神社 江崎子森山 | 春日神社 |
| 20 | 花巻温泉 | 花巻温泉南斜面花壇跡 台山と釜淵の滝 温泉電車の線路跡 | 花巻温泉 |
| 21 | 羅須地人協会の建物 | 羅須地人協会の建物 | 花巻農業高等学校 |
| 22 | 三日月碑 | 三日月碑 田んぼアート | 道の駅 石鳥谷 |
| 23 | 葛丸川 | 葛丸川(川) 大瀬川小学校校長官舎 黒森山 青ノ木森 松林寺の子安地蔵 | 大瀬川温泉センター |
| 24 | 石鳥谷肥料相談所跡 | 石鳥谷肥料相談所跡 権現堂山 | 花巻商工会館石鳥谷支所付近 |
| 25 | 早池峰と賢治の展示館 | 早池峰と賢治の展示館 | 早池峰と賢治の展示館 |
| 26 | 早池峰山 | 早池峰山 河原坊 鶴頭山 笛貫の滝 七折の滝 薬師岳 | 岳地区山村公園 |
| 27 | 旭ノ又小学校跡 | 旭ノ又小学校(火ノ又分教場跡) 猫山 モリブデン鉱山跡 | 旭ノ又地区集会所 |
| 28 | 土沢駅 | 土沢の冬の市日 冬と銀河ステーション碑 | 土沢駅前 |
| 29 | 成島三熊野神社 | 成島の毘沙門天 | 成島三熊野神社 |
| 30 | 丹内山神社 | 丹内山神社 五輪峠 発音寺 | 旧谷内村農会館 |

賢治さんのかかりの地めぐり

「どんぐりやまねこ号」運行中!
 (~3月31日) 休:12月28日~1月3日

レトロジャンボタクシーで宮沢賢治記念館など花巻市内の観光地を回ります。要予約にて毎日運行。お問い合わせ先:花巻観光協会 0198-29-4522

1 雨ニモマケズ詩碑(羅須地人協会跡)

大正15年(1926)3月、農学校を30歳で退職した賢治は、ここに羅須地人協会を設立して理想の実現に挑みました。詩碑は、賢治の没後3年目の昭和11年(1936)に教え子たちをはじめ多くの人々の協力によって建てられました。揮毫は高村光太郎です。

JR花巻駅よりバスで13分、「賢治詩碑前」バス停下車後徒歩9分



3 賢治「産湯の井戸」

井戸のある鍛冶町は賢治の母イチの実家がある場所です。当時は産院がなく、一番目の子供は母親の実家で出産するのが習わしでした。長男賢治の産湯を汲み上げたといわれる井戸が今でも宮澤商店の敷地に残っています。当時の建物や蔵、池なども残っており、賢治在世の頃がしのべられます。

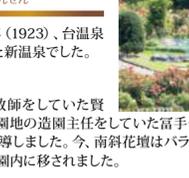
※例年8月1日から1か月程度「産湯の井戸」を公開しています。
 JR花巻駅よりバスで5分、「鍛冶町」バス停下車後徒歩1分



9 花巻温泉

花巻温泉は大正12年(1923)、台温泉から引湯して開業した新温泉でした。

●南斜面花壇跡
 花巻農学校の教師をしていた賢治は、教え子で遊園地の造園主任をしていた富手一の依頼で、花壇の設計や庭造りを指導しました。今、南斜面花壇はバラ園に変わり、紅葉館前の日時計花壇は園内に移されました。



10 釜淵の滝

釜淵の滝付近は「土川」の作品舞台です。賢治は農学校の生徒を連れて釜淵の滝あたりまで地形や岩石などを調べに行きました。そのときの生徒たちの心の動きや、自然との交感が生かされて描かれています。

JR花巻駅よりバスで19分、「花巻温泉」バス停下車後徒歩5分~10分



5 花城小学校跡

賢治は、明治36年(1903)花巻川口尋常高等小学校に入学しました。その時に賢治が通った古い校舎をいとおしむ「古校舎をおもむ」と題した作文が残っています。在学中の賢治は、成績・行状とも優秀で、鉱物、植物、昆虫採集に熱中する少年でした。

JR花巻駅より 徒歩15分



8 花巻農学校跡(ぎんどろ公園)

農学校の教師になった賢治は、後半の3年間をここで教えました。英語、化学、作物など6学科のほかに、水田実習を担当しました。教え方も自由自在で「頭で覚えるより身体全体で覚える」と生徒はよく言われたといわれています。戦後、花巻農業高校となり、昭和44年(1969)に校舎は移転しました。

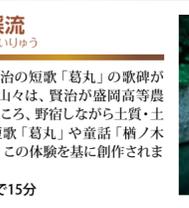
JR花巻駅よりバスで7分、「文化会館前」バス停下車後徒歩5分



11 葛丸川渓流

葛丸ダム湖畔に、賢治の短歌「葛丸」の歌碑があります。歌碑周辺の山々は、賢治が盛岡高等農林学校の研究生だったころ、野宿しながら土質・土性調査に歩いた地。短歌「葛丸」や童話「樺ノ木大士の野宿」などは、この体験を基に創作されました。

JR石鳥谷駅より車で15分



12 早池峰山~大迫

標高1917メートル、北上高地にそびえる早池峰山は、東に剣ヶ峰、西に中岳、鶴頭山を連ねた東西十数キロにも及び「日本百名山」の一つにも数えられています。大正7年(1918) 稗貫部役所の土性調査を依頼したことをきっかけに、同様の研究生だった賢治も、大迫地域の土性調査に携わることになります。地質の調査では、偏光顕微鏡を使用して岩石等の特徴を見極めます。薄く研磨した岩石の薄片を顕微鏡でのぞくと、まるで万華鏡のような世界が広がります。賢治もこの美しさに魅せられて、観察を好んだというエピソードが残っています。

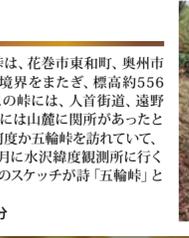
JR花巻駅より登山口まで車で90分
 休業:冬期間閉鎖ゲートより11月~5月



13 五輪峠

五輪峠のある五輪峠は、花巻市東和町、奥州市江刺、遠野市と3つの境界をまたぎ、標高約556メートルにあります。この峠には、人首街道、遠野街道が通り、江戸時代には山麓に関所があったとされています。賢治は度々五輪峠を訪れて、大正13年(1924)の3月に水沢緯度観測所に行くために峠を越えたときのスケッチが詩「五輪峠」となっています。

JR東和駅より車で35分



- 2 10-3 宮沢賢治生家
- 4 10-3 心象スケッチ「春と修羅」の印刷所跡
- 6 10-2 稗貫農学校跡
- 7 10-1 イギリス海岸

賢治さんの香りあふれるまち

花巻

宮沢賢治イベントカレンダー
2020 秋冬号

略年譜 宮沢 賢治

明治二十九年(一九〇六) 8月27日戸籍簿では8月1日現在の花巻市豊沢町に生まれる。父政次郎(27歳)、母イチ子(19歳)の長男。賢治が生まれた際、現宮沢商店内にあり井戸の水が濁っていた。賢治は「おぼろ」の字を名前に使った。

明治三十一年(一九〇八) 4月1日花巻市立花巻小(現宮沢小)小学校入学。7歳。

明治三十三年(一九一〇) 9歳。小学校3年生。小学校音楽会に不参加。校長が花巻高等小学校と改称。花巻市立花巻小(現宮沢小)と改称。

明治三十四年(一九一一年) 10歳。花巻市立花巻小(現宮沢小)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治三十五年(一九一二年) 11歳。花巻市立花巻小(現宮沢小)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治三十七年(一九一四年) 13歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)に入学。寄宿舎(現盛岡市立第一高)に入る。

明治三十八年(一九一五年) 14歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治三十九年(一九一六年) 15歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治四十一年(一九一八年) 17歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治四十二年(一九一九) 18歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治四十四年(一九二一年) 20歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治四十六年(一九二三) 22歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治四十八年(一九二五年) 24歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治五十年(一九二七年) 26歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治五十二年(一九二九年) 28歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治五十四年(一九三一) 30歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治五十六年(一九三三年) 32歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治五十八年(一九三五年) 34歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治六十一年(一九三八年) 37歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治六十二年(一九三九年) 38歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治六十四年(一九四一年) 40歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治六十六年(一九四三年) 42歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治六十八年(一九四五年) 44歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治七十年(一九四七年) 46歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治七十二年(一九四九年) 48歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治七十四年(一九五一年) 50歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治七十六年(一九五三年) 52歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治七十八年(一九五五年) 54歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治八十年(一九五七年) 56歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治八十二年(一九五九年) 58歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治八十四年(一九六一年) 60歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治八十六年(一九六三年) 62歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治八十八年(一九六五年) 64歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治九十年(一九六七年) 66歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治九十二年(一九六九年) 68歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治九十四年(一九七一年) 70歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治九十六年(一九七三年) 72歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治九十八年(一九七五年) 74歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

明治百零一年(一九七八) 77歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二年(一九二七) 21歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三年(一九二八) 22歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四年(一九二九) 23歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五年(一九三〇) 24歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六年(一九三一) 25歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七年(一九三二) 26歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和八年(一九三三) 27歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和九年(一九三四) 28歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和十年(一九三五) 29歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和十一年(一九三六) 30歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和十二年(一九三七) 31歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和十三年(一九三八) 32歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和十四年(一九三九) 33歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和十五年(一九四〇) 34歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和十六年(一九四一) 35歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和十七年(一九四二) 36歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和十八年(一九四三) 37歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和十九年(一九四四) 38歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二十年(一九四五) 39歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二十一年(一九四六) 40歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二十二年(一九四七) 41歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二十三年(一九四八) 42歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二十四年(一九四九) 43歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二十五年(一九五〇) 44歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二十六年(一九五一) 45歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二十七年(一九五二) 46歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二十八年(一九五三) 47歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和二十九年(一九五四) 48歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三十年(一九五五) 49歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三十一年(一九五六) 50歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三十二年(一九五七) 51歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三十三年(一九五八) 52歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三十四年(一九五九) 53歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三十五年(一九六〇) 54歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三十六年(一九六一) 55歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三十七年(一九六二) 56歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三十八年(一九六三) 57歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和三十九年(一九六四) 58歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四十年(一九六五) 59歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四十一年(一九六六) 60歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四十二年(一九六七) 61歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四十三年(一九六八) 62歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四十四年(一九六九) 63歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四十五年(一九七〇) 64歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四十六年(一九七一) 65歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四十七年(一九七二) 66歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四十八年(一九七三) 67歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和四十九年(一九七四) 68歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五十年(一九七五) 69歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五十一年(一九七六) 70歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五十二年(一九七七) 71歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五十三年(一九七八) 72歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五十四年(一九七九) 73歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五十五年(一九八〇) 74歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五十六年(一九八一) 75歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五十七年(一九八二) 76歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五十八年(一九八三) 77歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和五十九年(一九八四) 78歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六十年(一九八五) 79歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六十一年(一九八六) 80歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六十二年(一九八七) 81歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六十三年(一九八八) 82歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六十四年(一九八九) 83歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六十五年(一九九〇) 84歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六十六年(一九九一) 85歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六十七年(一九九二) 86歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六十八年(一九九三) 87歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和六十九年(一九九四) 88歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七十年(一九九五) 89歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七十一年(一九九六) 90歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七十二年(一九九七) 91歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七十三年(一九九八) 92歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七十四年(一九九九) 93歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七十五年(二〇〇〇) 94歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七十六年(二〇〇一) 95歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七十七年(二〇〇二) 96歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七十八年(二〇〇三) 97歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和七十九年(二〇〇四) 98歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和八十年(二〇〇五) 99歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

昭和八十一年(二〇〇六) 100歳。盛岡市立第一中学校(現盛岡第一高)で「おぼろ」の字を名前に使った。右に賢治ととも呼ばれる。

特別展「童話 四又の百合」

●開催日/7月15日(水)~9月13日(日)
●会場/宮沢賢治記念館
「四又の百合」に登場する城の名前「ハームキャ」は「花巻」を連想させることから、賢治は生まれ育った町と信仰心を重ねて創作したという見方もできます。作品の原風景を感じられる展示を行います。
●お問合せ先/宮沢賢治記念館 TEL 0198-31-2319

企画展「宮沢賢治作「双子の星」「マグノリアの木」の挿絵原画展」

●開催日/9月初旬から10月末
●会場/宮沢賢治イーハトーブ館
高山たみこ氏(宮沢賢治学会員)による賢治作品の原画を展示します。
●お問合せ先/宮沢賢治イーハトーブ館 TEL 0198-31-2116

宮沢賢治とイギリス海岸 パネル展

●開催日/9月18日(金)~23日(水)
●会場/イギリス海岸
賢治が目にした歴史・風景をパネルで紹介、イギリス海岸にまつわる作品などを展示します。
●お問合せ先/ドーバーファーム市民の会 TEL 0198-22-2270 (佐々木)

宮沢賢治足跡トレッキングツアー

●開催日/9月19日(土)
●会場/外川川地区
大迫地域における宮沢賢治の足跡をたどるトレッキングツアー。(一般の方も参加可能なイベントです)
●お問合せ先/花巻市大迫総合支所地域支援室 TEL 0198-41-3124

特別展「賢治と志功」

●開催日/9月19日(土)~令和3年1月31日(日)
実物資料の公開は ①9月19日(土)~27日(日) ②令和3年1月23日(土)~31日(日)
※9月28日(月)、令和3年1月22日(金)は資料入替のため特別展示室を閉室
●会場/宮沢賢治記念館
雑誌「児童文学」に賢治の「グスコブドリの伝記」が掲載された際、その挿絵を担当したのが棟方志功でした。棟方の人物像や、創作した賢治作品に迫る展示を行います。
●お問合せ先/宮沢賢治記念館 TEL 0198-31-2319

秋のイベント

童話村の森ライトアップ2020

●開催日/10月18日(日) 各週の土・日・祝
日没~午後9時(最終入場は午後8時半まで)
※上記の内容に変更が生じる場合があります。最新情報はこちらのQRコードからご確認ください。
●会場/宮沢賢治童話村
童話村の自然とオブジェによる光と自然が織りなす幻想的な賢治の作品世界を演出します。
●お問合せ先/実行委員会事務局(花巻市賢治まちづくり課) TEL 0198-24-2111

「イギリス海岸」出現の試み

●開催日/9月21日(月・祝) ●会場/イギリス海岸
イギリス海岸は、当時は夏になると青白い凝灰岩質の第三紀層が露出し、イギリスのドーバー海峡を思わせたことから賢治により名づけられました。現在川底は見られませんが、賢治の命日には、発電事業者等の全面的な協力のもと、上流ダムからの放流・取水調整を行うことで出現を試みます。
※天候により中止、または出現が成功しない場合があります。
●お問合せ先/花巻市(賢治まちづくり課) TEL 0198-24-2111
岩手河川国道事務所 TEL 019-624-3131
北上川ダム統合管理事務所(ダム関連) TEL 019-643-7971

第30回 宮沢賢治賞・イーハトーブ賞贈呈式

●開催日/9月22日(火・祝)
●会場/なはんプラザ
宮沢賢治の名において顕彰されるにふさわしい研究・評論、実践的活動等を行った個人・団体に贈呈します。今年は関係者のみで開催します(一般観覧不可)。
●お問合せ先/花巻市(賢治まちづくり課) TEL 0198-24-2111

第20回 収穫祭

●開催日/10月25日(日)
●会場/イギリス海岸
イギリス海岸の畑で収穫したサトイモで芋の子汁を振る舞います。焼いも体験や白菜、キャベツなどの野菜販売あり。
●お問合せ先/ドーバーファーム市民の会 TEL 0198-22-2270 (佐々木)

四季のおはなし会

●開催日/神無月の巻:10月31日(土) 睦月の巻:令和3年1月30日(土)
●会場/賢治の広場
宮沢賢治の精神が伝わる「賢治の広場」で、子供たちや市民が季節を感じる絵本や賢治の童話とふれあい、ともに楽しさや深さを味わい、心豊かなひとときを過ごします。神無月の巻は「どんぐりと山猫」、睦月の巻は「なめとこ山の熊」をお届けします。
●お問合せ先/こども広場・マグノリア TEL 090-6229-7738 (牧野)

第25回 賢治葛丸祭

●開催日/10月11日(日)
●会場/葛丸ダム湖畔
葛丸湖畔の賢治歌碑前で春日流鹿踊り、石鳥谷吟詠会の発表、エコーくすまるによるコーラスなどを行います。
●お問合せ先/石鳥谷賢治の会 TEL 090-5598-4216 (北田)

お休み処「くるみの森」

●開催日/10月18日(日)
金土日開催 午前10時~午後3時
●会場/イギリス海岸
イギリス海岸遊歩道沿いの民家を活用した無料休憩所。地元の方がボランティアで運営しており、お茶をいただいたり、宮沢賢治関連の資料を見ることが出来ます。
●お問合せ先/イギリス海岸「くるみの森」の仲間たち TEL 0198-23-5439 (林)

企画展「私が感じたイーハトーブ花巻・賢治の世界」

●開催日/11月1日(日)~12月25日(金)
●会場/宮沢賢治イーハトーブ館
「私が感じたイーハトーブ花巻・賢治の世界」をテーマに、花巻市内の小中高生が描いた絵画作品を展示します。
●お問合せ先/宮沢賢治イーハトーブ館 TEL 0198-31-2116

第14回「雨二モマケズ」朗読全国大会

●開催日/令和3年1月30日(土)
●会場/花巻市文化会館大ホール
「雨二モマケズ」をいろいろな表現で朗読する全国大会です(出演者募集イベント)。
●お問合せ先/実行委員会事務局 TEL 090-6454-3210 (菊池)

特別展「童話 なめとこ山の熊」

●開催日/令和3年2月6日(土)~5月9日(日)
直筆稿の公開は ①令和3年2月6日(土)~14日(日)第1葉~7葉 ②令和3年3月6日(土)~14日(日)第8葉~第13葉
※令和3年2月15日(月)、3月5日(金)、3月15日(月)は資料入替のため特別展示室を閉室。
●会場/宮沢賢治記念館
昔、花巻の西側の山(鉛方面)にも熊を捕る猟師が実際にいたとされ、滑床(なめとこ)という山も存在することから、賢治は様々な事実情報をもとに、この童話を構想したと考えられます。作品の内容から当時の生活にもふれられる特別展です。
●お問合せ先/宮沢賢治記念館 TEL 0198-31-2319
イーハトーブ館で関連企画展を開催予定

第14回 賢治三月祭

●開催日/令和3年3月14日(日)
●会場/道の駅「石鳥谷」
賢治が石鳥谷で行った肥料相談の様子を描いた詩「三月」。この詩碑がある道の駅石鳥谷で、詩の群読や精神歌の合唱を行います。
●お問合せ先/石鳥谷賢治の会 TEL 090-5598-4216 (北田)

宮沢賢治カフェ

●開催日/毎月第3土曜日
午後2時から1時間半程度
●会場/賢治の広場
宮沢賢治に学び、宮沢賢治を楽しむことを目的に講話・学習会や賢治作品の朗読・鑑賞などを行います。参加・出入り自由でどなたでも参加することができます。
●お問合せ先/宮沢賢治・花巻市民の会 TEL 0198-24-0818 (賢治の広場)

ユネスコティータイム(読書会)

●開催日/①9月25日(金) ②11月27日(金) ③令和3年2月26日(金)
●会場/花巻ユネスコ会館
2冊(うち1冊は賢治作品)を取り上げ、読後の感想を自由に語り合う会。1回だけの参加も可。参加費500円(コーヒー、ケーキ代)。
※事前申込要。
●お問合せ先/花巻ユネスコ協会 TEL・FAX 0198-26-5418 (堀合)

花巻・賢治を 読む会月例会

●開催日/毎月第3火曜日 午後1~4時
※9月は自主学習
●会場/花巻市生涯学習都市会館(まなび学園)
賢治作品を読み合い、賢治ゆかりの地をおめぐります。ご自由にご参加ください。
●お問合せ先/花巻・賢治を読む会 TEL 0198-45-5704 (代表)

宮沢賢治にちなんだオススメ品

賢治先生の世界観を堪能! 宮沢賢治おすすめセット6点

●「銀河鉄道の夜」の蒸気機関車の燃料に見えてた...石炭ドロップ
●岩手県産南白大豆、南部小麦を使用した生地でミルク餡を包み込んだ「豆乳ミルク饅頭」(洋宮賢治先生)
●胡麻が入った生地を一枚ずつ薄く延ばし揚げた「かりんとう」に黒蜜をかけた銘菓「よだかの星」
●その他、賢治童話の絵本とDVD、ドリップ珈琲を詰め合わせました。ご自宅で宮沢賢治の世界観を堪能することができます。
▶お問合せ先/一般社団法人 花巻観光協会 ふるさと納税担当 0198-29-4522

賢治りんご

JAいわて花巻のオリジナルブランド「賢治りんご」は、栽培品質基準を満たした厳選された蜜入りサンふすです。農業指導に力を注いだ賢治の思いと生産者のりんご栽培にかける「執念」「思い」が、宮沢賢治の農業への「情熱」へと通じることから名づけられました。
▶問い合わせ先/JAいわて花巻園芸販売課 0198-22-6217
▶購入方法/インターネット販売で購入可能。「JAタウン 賢治りんご」で検索(販売時期11月下旬~12月頃)

賢治にちなんだ農産物のご紹介

賢治りんご

【発行】花巻市賢治まちづくり課

〒025-8601
岩手県花巻市花巻町9番30号
TEL:0198-24-2111(代表)
FAX:0198-24-0259

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、上記のイベント会場・内容・期間が変更になる可能性があります。花巻市HPに掲載の最新情報をご確認ください。